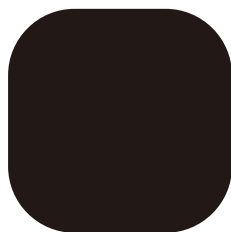


在宅介護用自動ラップ式トイレ

ラッスポン・エブリ

取扱説明書



ラッスポン

自動ラップ式トイレ

はじめに

つかう

かたづける

こんなときは

この取扱説明書をお読みにになり、内容をよく理解してからご使用ください。
この取扱説明書はいつまでも大切に保管してください。

はじめに

ご使用になる前に	3
●製品について	3
●説明書について	3
安全にご使用いただくために	4
●警告・注意ラベル	9
部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介	10
各部のなまえ	11
●製品本体	11
●やわらか便座・インサイドカバーを取り外したところ	11

つかう

本体を組み立てる	12
●椅子の組み立てかた	12
フィルムカセットを取り付ける	14
フィルムカセットの交換	17
トイレを使う	18

かたづける

お手入れをする	20
●日常のお手入れ	20
●シール機本体が汚れたとき	20
●フィルムカセットを取り付けるとき	20
保管をする	21
●保管をする場所について	21

こんなときは

よくあるご質問	22
困ったときには	23
●正しくラップしなす	26
手元スイッチのランプについて	27
使用途中のフィルムの取りはずし方	29
使用途中のフィルムカセットの取り付け方	30
仕様	31
保証とアフターサービス	32

ご使用になる前に

このたびは、当社の自動ラップ式トイレ「ラップポン・エブリ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書では、製品の正しい取り扱い方法と簡単な点検、お手入れ方法などについて説明しています。

安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくご使用ください。(取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負えませんので、ご注意ください。)

製品について

- この製品は、在宅介護用の自動ラップ式トイレです。
高齢あるいは障害をお持ちでトイレまでの移動が困難な方が使われることに対応しています。
他の用途にはご使用にならないでください。
- 用便後、汚物を凝固剤で固め、フィルムでラップすることで、「きれい、かんたん、におわない」トイレとして使用できます。
- 本体だけではラップはできません。
必ず専用のフィルムカセットをご使用ください。
- ラップに使うフィルムカセットは消耗品(別売)です。
- 組み立て時などに、各部材等に指などをはさまない様にお気をつけください。
- ご使用にあたり、わからないことやご質問などがあれば、お買い上げの販売店、もしくはラップポンセイフティーコールにお問い合わせください。
- 本機は日本国内専用です。

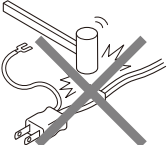
説明書について

- この説明書は、この製品をご使用になる方がいつでも読めるよう大切に保管してください。また、紛失や破損したときは、お買い上げの販売店から新しい取扱説明書をご購入ください。
- 製品の改良のため、この取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書や警告ラベルの図は、わかりやすくするために、形状の一部を省略または抽象化しています。なお、図示した表示の値などは一例です。
- この製品を譲渡されるときは、この取扱説明書およびハンディ・マニュアルも一緒にお渡しください。
- この取扱説明書の知的所有権は当社に帰属します。当社に無断で内容の一部または全部を複製することを禁じます。

安全にご使用いただくために

ご使用の前に、この「安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

注意事項の表示と意味		お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。	
 警告	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人が死亡または重傷などを負う可能性がある」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
 注意	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人がケガをする可能性があるか、物的損害が発生する」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「強制」の内容です。 左図は「必ず守る」を示します。

 警告		
 アース線接続 アース工事を確認し、アースの接続を行う アース工事が行われていなかったり、アースの接続が行われていなかったりすると故障やろう電のときに感電の原因になります。アース工事はお近くの電気工事店にご依頼ください。	 必ず守る 電源プラグは交流100Vのコンセントに確実に差し込む 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。	 必ず守る 電源コードは指定のもの以外は使用しない 機械の破損の原因や危険を伴います。
 禁止  電源コードをステープルや釘、針金などで固定しない 電源コードが傷つき、感電やショート、火災の原因になります。	 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグやスイッチに触らない 感電の原因になります。	 水ぬれ禁止 製品に直接、水をかけない 製品に水がかかると、ショートやサビなど故障の原因になります。

⚠ 警告

 禁止 コード類、プラグ類を破損するようなことはしない 傷つけない。加工しない。高温部に近づけない。無理に曲げない。ねじったり、引っ張ったり重いものを載せたり、束ねたりしない。 ・傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。 ・抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。 ・電源コードの修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。	 分解禁止 むやみに分解や修理・改造をしない 製品内部には高い電圧がかかっており、感電や発火、誤作動によるけがの原因になります。	 接触禁止 雷が鳴ったら、本体や電源プラグに触れない 感電の恐れがあります。
 禁止 電源プラグを差した状態でトイレの中に入手を入れない ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがややけどの原因になります。	 禁止 トイレ以外の目的として使用しない ・乗り物に載せて座席のかわりに使用しない。 ・踏み台として使用しない。 ・荷台として使用しない。 ・座面をはずしたままイスとして使用しない。 転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。	 禁止 製品に過大な負荷をかけない ・製品の上に立ち上がらない。 ・人を乗せたまま移動させない。 ・同時に2人以上で使用しない。 ・重いものを載せない。 ・強い衝撃を与えない。 転倒したり、製品が破損・変形してけがの原因になります。
 禁止 製品の底の開口部から手を入れない 製品内部には動作する機械があり、手を入れるとやけど・けがの原因になります。	 必ず守る 電源プラグのほこりは定期的に掃除する ほこりがたまると、絶縁不良となり、発熱して火災の原因になります。 1ヶ月に1回は電源プラグをコンセントから抜き、ほこりを掃除してください。	 プラグを抜く お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜く 電源プラグをコンセントから抜かないと、感電やけがの原因になります。

安全にご使用いただくために(つづき)

 警告		
 火気禁止 ・火気の近くには設置しない ・可燃性のものや火のついたタバコなどを投入しない ・製品の変形によるショートや発火、汚物もれの原因になります。 ・ストーブの近くではご注意ください。	 禁止 移動に介助が必要なかたや子供は、1人で使用しない ・いたずらをすると思わぬけがの原因になります。 ・製品が転倒すると、けがの原因になります。	 禁止 体重100kg以上のかたは使用しない 製品が破損してけがの原因になります。
 必ず守る 凝固剤は口に入れない 凝固剤は飲食物ではありません。 詳しくは凝固剤の使用上の注意に従ってください。	 必ず守る 水平で安定した場所で使用する 不安定な場所に設置すると転倒してけがの原因になります。	 プラグを抜く 長期間使用しないときには電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電・ろう電火災の原因になります。
 必ず守る やわらか便座を本体に正しく取り付け使用する 誤った位置に取り付けたまま使用すると、転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。	 必ず守る 脚・肘掛け・背もたれのネジをしっかりと締めてから使用する ゆるんだまま使用すると、転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。	 必ず守る 脚・肘掛け・背もたれのネジは1ヶ月に1度点検をする ゆるんでいると転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。
 禁止 電源プラグやアース線をつないだまま移動させない コードに引っかかり転倒してけがをしたり、コード断線やショートの原因となります。		

 注意

 禁止 凝固剤を大量に投入しない 凝固剤がローラーに挟まり製品の故障の原因になります。 詳しくは、凝固剤の使用上の注意をご参照ください。	 禁止 専用の凝固剤以外は使用しない 他の凝固剤を使用すると、凝固不足、詰まりやラップ不良、故障の原因になります。	 必ず守る ラップ済みフィルムが下に残っていない状態で使用する ラップ済みフィルムが残っていると、故障やラップ不良の原因になります。
 必ず守る 深く腰かけて使用する 浅く腰かけるともれる場合があります、故障の原因になります。	 禁止 やわらか便座に腰掛けた状態でラップしない フィルムがやわらか便座にはさまれ、ラップ不良や故障の原因になります。	 必ず守る 使用済みのトイレットペーパーなどは下の方へ押し込んでください。 中央以外に捨てると、詰まりやラップ不良の原因になります。
 必ず守る ご使用前には必ず、フィルムの有無を確認する フィルムのない状態で使用すると、汚物がもれて製品故障の原因になります。 また、空運転となりヒーター故障の原因になります。	 禁止 専用のフィルムカセット以外は使用しない 他のフィルムを使用すると、製品内部に巻き込まれたり、汚物がもれるなど、故障の原因になります。	 禁止 トイレットペーパーなどを大量に入れない 大量に入れると、ラップ時に挟みこみ、漏れの原因になることもありますので、お気をつけください。

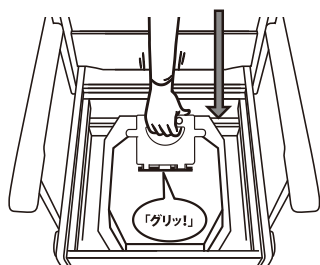
安全にご使用いただくために(つづき)

⚠ 注意



必ず守る

フィルムはジグリンを使用してセットする



ジグリン(P10参照)を使用しないとフィルムがはずれたり、左右のバランスが悪くなり、ラップ不良の原因になります。



禁止

お手入れのときは、うすめた中性洗剤を使用し、次のものは使用しない。
(トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなど)

製品が破損し、けがの原因になります。
また、製品の変形、変色の原因になります。



禁止

次の場所で製品を設置・使用・保管しない

- ・ちりやほこりが多い場所
- ・浴室など湿度が80%を超える場所
- ・雨や直射日光が当たる場所

このような場所で設置・使用・保管すると、故障の原因になります。



必ず守る

フィルムカセットを取り付けるときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜かないと、ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがややけどの原因になります。



禁止

ラップしないまま、移動させない

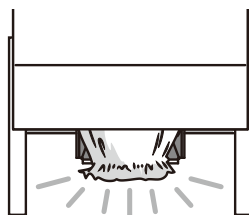
汚物がもれて床や製品を汚す原因になります。必ず汚物をラップしてから移動させてください。



必ず守る

新しいフィルムカセットを取り付けたら必ず、フィルムの初期設定をする

初期設定をしないと、袋の底がラップされないために汚物がもれて製品故障の原因になります。



警告・注意ラベル

本体には、下記のような警告・注意ラベルが貼ってあります。よく読んで正しくご使用ください。
警告・注意ラベルは、表示内容がいつもはっきりと見えるようにお手入れをしてください。
警告・注意ラベルが汚れたり、はがれたりしたときには、お買い上げの販売店から新しいラベルを購入し、同じ位置に貼ってください。

①

⚠ 警告		⚠ 注意	
	フィルムやトイレの中に手を入れないでください。 挟み込み、けが、やけどの恐れがあります。		火のついたタバコ等を投げ入れないでください。 フィルムに穴があき、故障・汚れの原因になります。

②

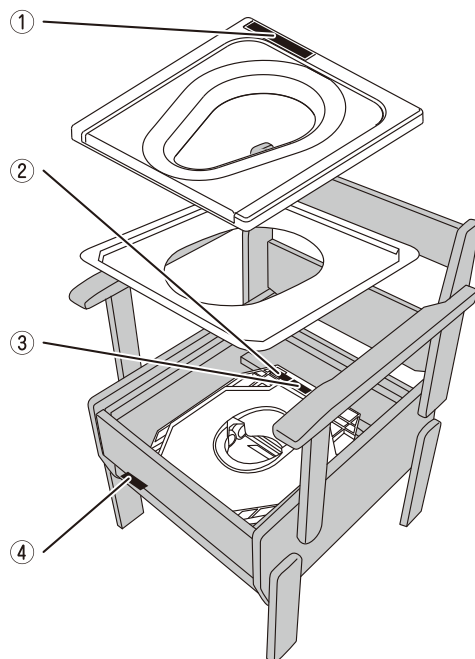
⚠ 警告	
	フィルムをセットするときは、 必ず電源を切ってください。 感電の恐れがあります。

③

⚠ 警告	
	機械内部、及びフィルムやトイレの中に手を入れないでください。 巻き込み・挟み込み・感電・けが・やけどの恐れがあります。

④

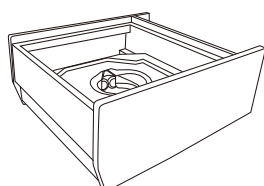
⚠ 警告	
	底の開口部の中に手を入れないでください。 巻き込み・挟み込み・感電・けが・やけどの恐れがあります。



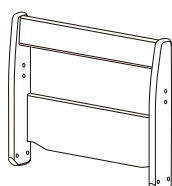
部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介

部品・付属品のご確認

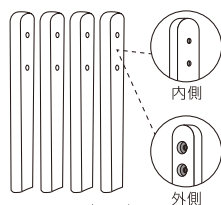
- この製品には、あらかじめ以下の部品・付属品が同梱されています。
- ご使用になる前に部品・付属品が揃っているかご確認ください。万が一、足りないときや破損していたときは、ただちにお買い上げの販売店にお知らせください。



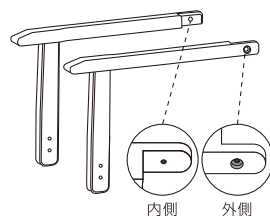
胴部 1個
(品番:EVBPAA01S)



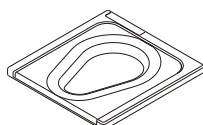
背もたれ 1個
(品番:EVBCAA01S)



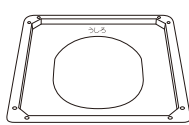
脚 4本
(品番(1本):EVLGAA01S)



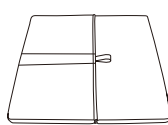
肘掛け 左右各1個
(左肘掛け 品番:EVARAAL1S)
(右肘掛け 品番:EVARAAR1S)



やわらか便座 1個
(品番:C0BS0002S)



インサイドカバー 1個
(品番:C0MUUS02S)



座面 1個
(品番:EVSFAA01S)



電源コード 1本
(品番:WRPCKG01J)



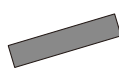
ばね座金 18個
(品番(1個):EVPTSW01J)



平座金 18個
(品番(1個):EVPTPW01J)



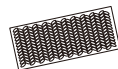
ネジ 18個
(品番(1個):EVSCAA01S)



傷防止パッド 1脚1個(計4個)
(品番(1個):EVPDBP01S)

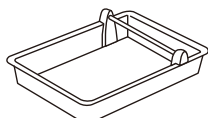


六角レンチ 1個
(品番:EVT0HES1S)



マジックテープ 1個
(品番:EVPTMT1J)

付属品



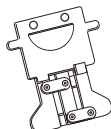
ピックアップトレー 1個
(品番:C0TR0003S)



取扱説明書 1冊
(品番:EVMA0001J)



ハンディ・マニュアル 1枚
(品番:EVHA0001J)



ジグリン 1個
(品番:C0J10001S)



保証書 1枚



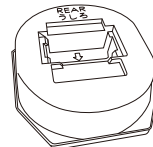
ユーザー登録
ハガキ 1枚

消耗品のご紹介

- ご使用の際に必ず使用します。
- ご注文は、この製品をお買い上げの販売店にご連絡ください。



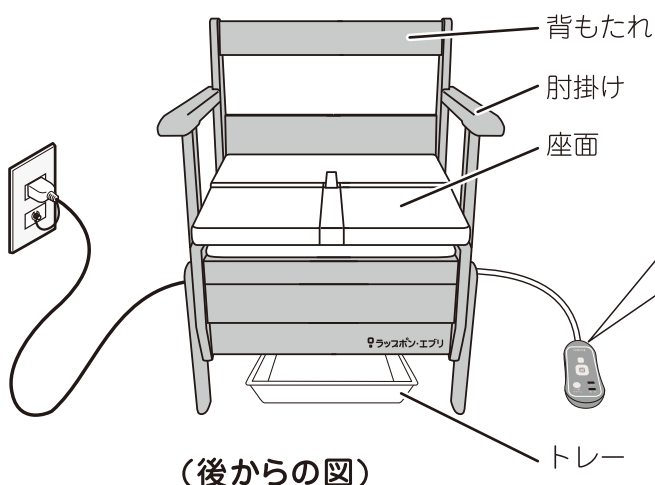
カタメルサー・紙
(凝固剤 6ℓ) 1袋
(品番:COC0STP1J)



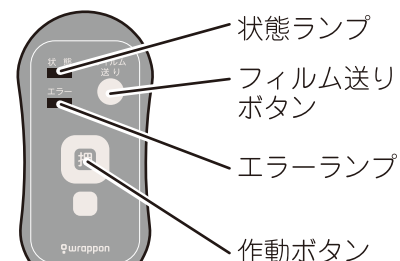
フィルムカセットタイプ2
(約60回分) 1個
(品番:C0F1C260J)

各部のなまえ

製品本体（座面を閉めた状態）

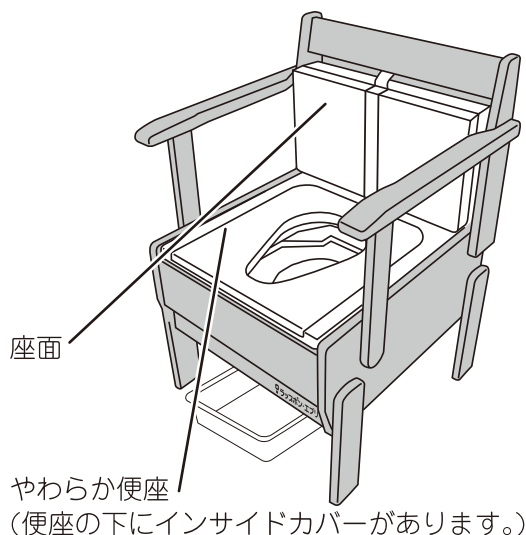
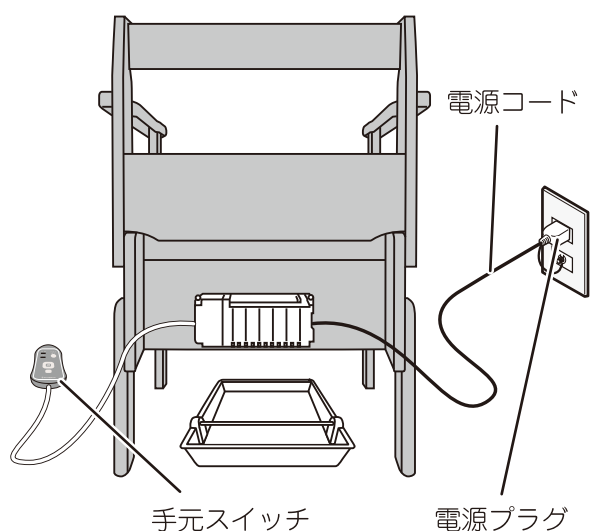


■手元スイッチ

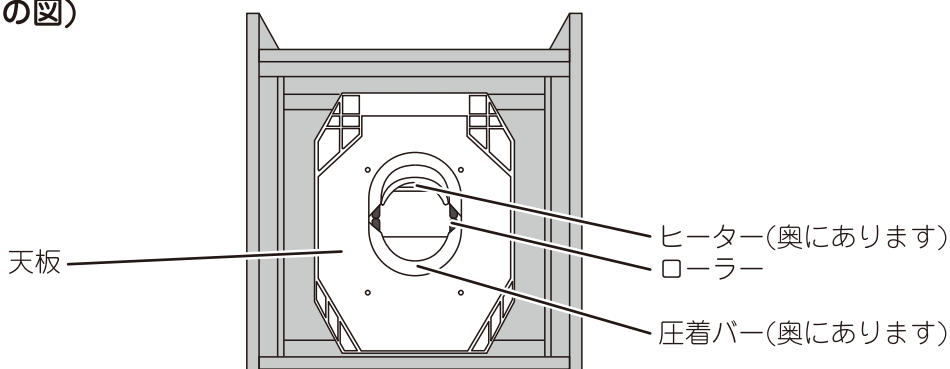


（後からの図）

（座面を開けた状態）



やわらか便座・インサイドカバーを取り外したところ （真上からの図）

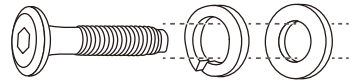


本体を組み立てる

お願い!



- ・ネジは必ずばね座金と平座金を1個ずつ組み込んでから使用してください。
- ・ネジ留めは付属の六角レンチを使用し、緩みのないようしっかり締めてください。

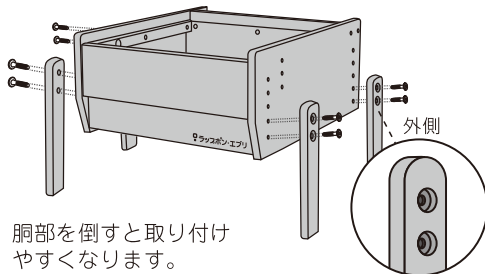


椅子の組み立てかた

① 胴部に脚4本を取り付ける

脚の座ぐり穴(へこんだ段差のある穴)が外側になるように取り付けてください。脚1本につきネジ2個をしっかり締めてください。

4本の脚を取り付けたあとガタつきがないか確認してください。

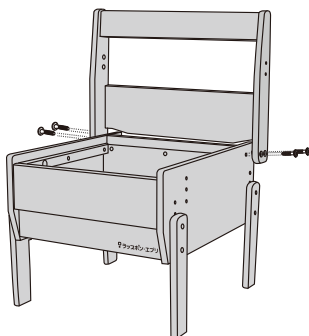


胴部を倒すと取り付けやすくなります。

※ 脚は3段階(床面から便座まで約37cm、40cm、43cm)の高さ調節が可能です。

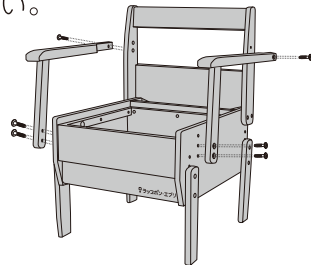
② 胴部に背もたれを取り付ける

ネジ4個で仮留めしてください。



③ 胴部と背もたれに肘掛け(左右)を取り付ける

肘掛け1個につきネジ3個で仮留めしてください。

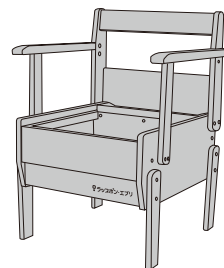


※ 肘掛けは2段階(便座から肘掛けまで約21cm、24cm)の高さ調節が可能です。

※ ベッドから移乗する場合は、ベッドに近い方の肘掛けを取り外してご使用ください。

④ ②と③で仮留めしたネジをしっかり締める

全部で10ヵ所あります。

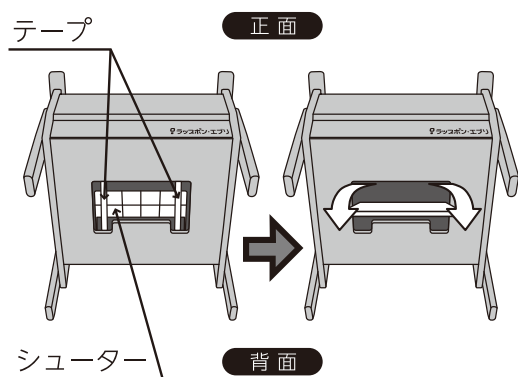


必要に応じて脚の下に、傷防止パッドを貼ってください。

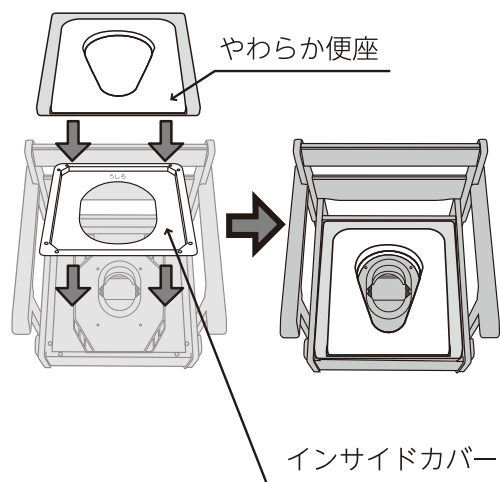


⑤ シューターを開く

シューター固定用のテープ2本を取り外し、本体を起こしてください。
シューターが45度開いたところで自然にとまります。

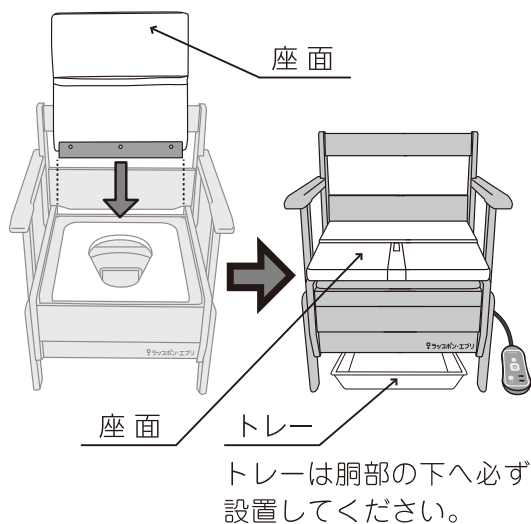


⑥ 「インサイドカバー」と「やわらか便座」を取り付ける



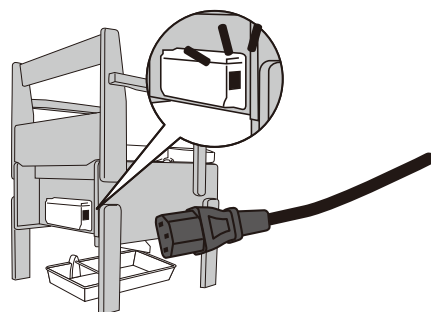
⑦ 「座面」、「トレイ」をセットする

「座面」の木部分を下に向け、背もたれ側の隙間に、はめ込みます。

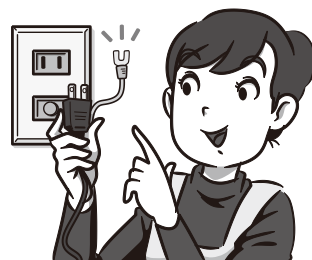


⑧ 「電源コード」を取り付ける

① 電源コードを差し込みます。

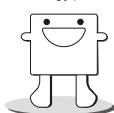


② アースをアース端子に付けた後、電源プラグをコンセントに差し込みます。



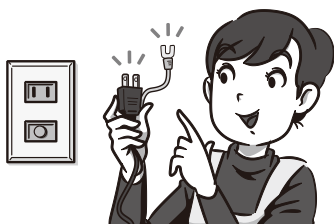
フィルムカセットを取り付ける

お願い!

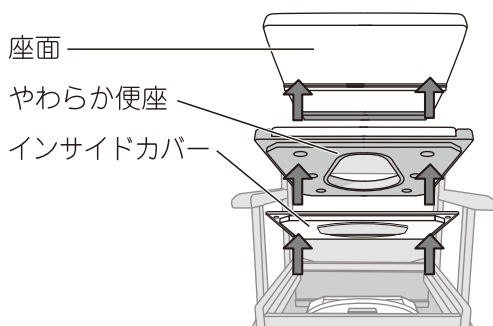


- 取り付ける前に、「本体を組み立てる」(12~13ページ)を行ってください。
- ラップ機能を発揮させるためフィルムカセットを正しく取り付けてください。
- 電源プラグを挿した状態で便器の中に手を入れないでください。
- 専用フィルムカセット(品番:C0 F1C260J)以外は使用しないでください。

① 電源プラグをコンセントから抜く

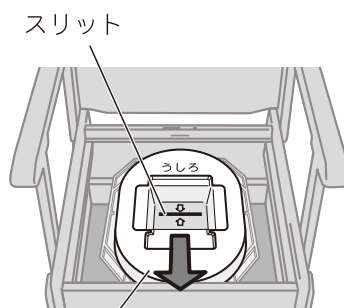


② 「座面」と「やわらか便座」と「インサイドカバー」を取り外す



③ 「フィルムカセット」を天板の中央に置き、手前に寄せる

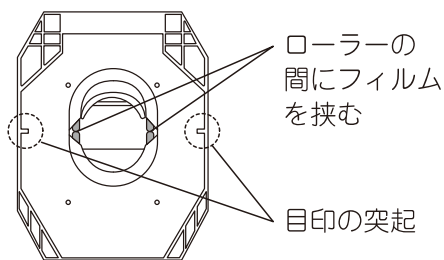
「うしろ」の表示を背もたれ側にして置いてください。



手前に寄せてください。

フィルムはローラーの間に取り付ける必要があります。

フィルムカセットを手前に寄せると、目印の突起とフィルムカセットのスリットが同じ位置に来ます。

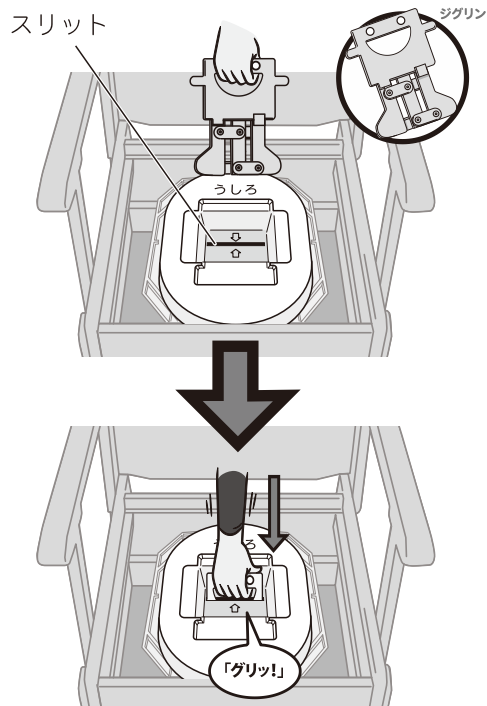
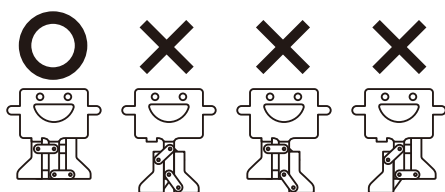


【天板】

④「フィルムカセット」のスリット に「ジグリン」を差し込む

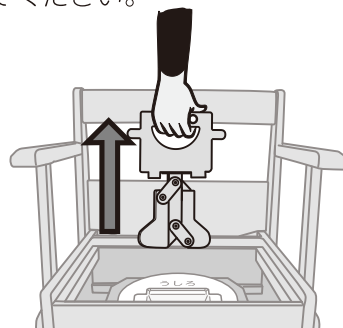
抵抗がなくなるまでジグリンを
垂直に押し込んでください。

フィルムをセットする時の
ジグリンの形は図のように
してください。



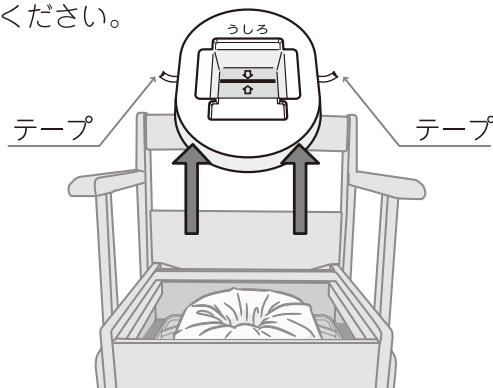
⑤「ジグリン」を抜く

抵抗がなくなったらジグリンを垂直に
抜いてください。



⑥「フィルムカセット」のふたを ゆっくり取る

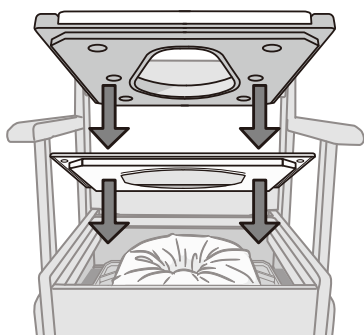
両側面のテープを剥がして真上にあげて
ください。



※ 必ずフィルムが左右ローラーに挟まれ
ていることを確認してください。
フィルムがはずれている時は、
「フィルムカセット」のふたをかぶせ、
もう一度、スリットにジグリンを差し
込んでください。

フィルムカセットを取り付ける(つづき)

⑦「インサイドカバー」と「やわらか便座」を取り付ける



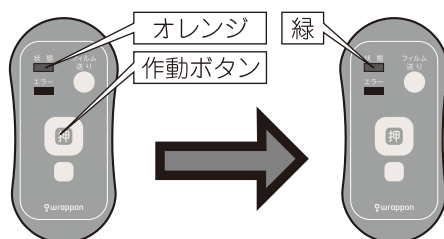
⑧ 電源プラグをコンセントに差し「手元スイッチ」の状態ランプ(緑)が点灯していることを確認する



⑨「手元スイッチ」の作動ボタンを押し、初期設定をする。

※この操作を行わないと、袋の底がラップされません！

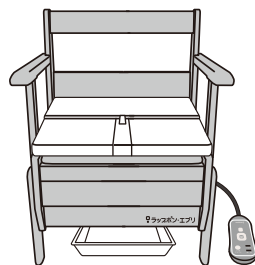
ラップ動作中は状態ランプがオレンジに点灯します。



ラップ動作は約2分かかります。
またラップ動作終了時には「ピッピッピッ」と音が鳴り、手元スイッチの状態ランプが緑色に点灯します。

**ラップ動作が終了するまで
フィルムを引っ張らないでください。**

⑩「手元スイッチ」の状態ランプが「緑」に変わったら「座面」「トレイ」を取り付ける



切り離されたフィルムを取り出し
フィルムカセットの取り付けは完了です。

お願い！



フィルムカセットを装着した状態で、椅子を傾けたりしないでください。
フィルムカセットが外れて、使用できなくなる可能性があります。

フィルムカセットの交換

トイレの中のフィルムに「STOP」マークが出たら

① すみやかに「フィルムカセット」を交換する

そのまま使用をつづけるとフィルムが無くなり、汚物が漏れる原因になります。



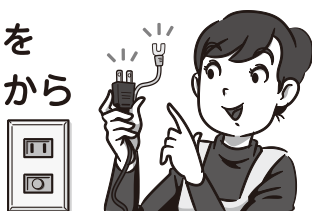
② 「手元スイッチ」のフィルム送りボタンを押す



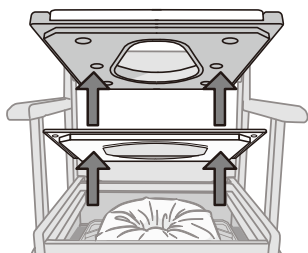
フィルム送りボタン

フィルム送りボタンを長押しするとフィルムが約20cm送り出されます。フィルムがなくなるまで繰り返し操作をしてください。

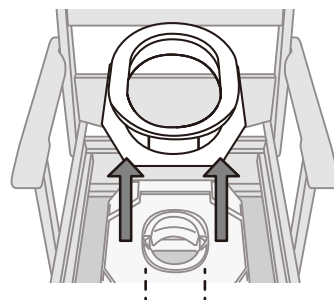
③ 電源プラグをコンセントから抜く



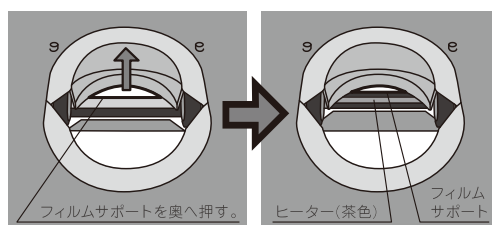
④ 「やわらか便座」と「インサイドカバー」を取り外す



⑤ 空になった「フィルムカセット」の容器を天板から取り外す



⑥ ヒーターを露出させる



フィルムサポート(白い樹脂部品)を押し、ヒーターを露出させる。

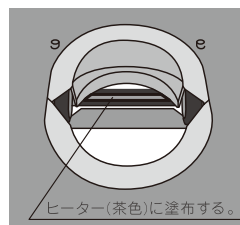
⑦ ヒーターに潤滑剤を塗布する

シリコンクロスを開くと一面に潤滑剤が塗布してあります。



白い潤滑剤が塗布してあります。

シリコンクロスの潤滑剤布面を使用し、ヒーターに潤滑剤を満遍なく塗布する。



⑧ 「フィルムカセット」を取り付ける

14ページ「フィルムカセットを取り付ける」の手順③～⑩をご覧ください。

トイレを使う

お願い!



- 使用時は電源プラグをコンセントに差ししてください。
- 洋式便所の姿勢でお座りください。
- 立小便はしないでください。小用のときも座ってご使用ください。
- 作動中にトイレの中に物を落としたときには、ラップが終了するまで待ち、ラップ済みフィルムを開けて中の物を取り出してください。
- ラップ動作は約2分かかります。またラップ動作終了時には「ピッピッピ」と音が鳴り、手元スイッチの状態ランプが緑色に点灯します。
- 電源プラグを挿した状態でトイレの中に手を入れないでください。
- 排泄物、ウェットティッシュ、生理用品以外の物、特にタバコ、鋭利なものなどは入れないでください。
- トレーにラップ済みフィルムがあれば、捨ててください。
- 本製品は完全密封する訳ではありません。使用環境及び状態によってはシールが不十分になり、汚物が漏れる可能性があります。ご使用の際には必ず凝固剤を入れるとともに専用トレーをご使用ください。

★使用前に確認★

- 「手元スイッチ」の状態ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
- フィルムの有無を確認し、トイレの中のフィルムに赤い「STOP」マークが出ていたら、フィルムカセットの交換(17ページ)を行ってください。
- 木製椅子、やわらか便座など体に触れる部分に破損がないことを確認し、破損がある場合は使用しないでください。

- ① 座面を開いて、「カタメルサー・紙」をスコップ約1杯分を入れる

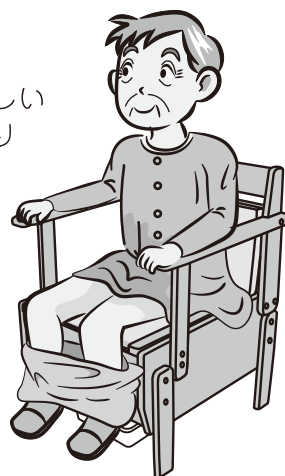


用を足す前に必ず、入れてください。

※詳しくは「カタメルサー・紙」の袋に記載されている使用上の注意をご参照ください。

- ② 用を足す

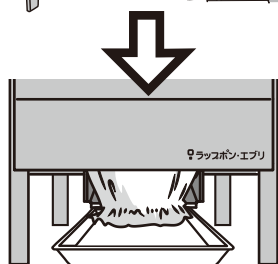
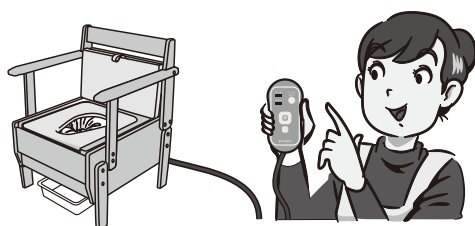
便座には正しい姿勢でお座りください。



ご使用後のおしり拭きは圧着バーに引っかからないようにラップポンのなるべく奥に捨ててください。

③ 終わったら

**便座から立ち、「手元スイッチ」の
作動ボタンを約1秒長押しする**
必ず便座から離れてください。



ラップ動作中は、状態ランプがオレンジ色に点灯します。

約2分でラップが終了し、「ピッピッピッ」という音が鳴ります。

手元スイッチの状態ランプが緑色に点灯し、ラップされたフィルムが自動的に切り離されます。

フィルムが切り離されるまでは、続けて使用しないでください。

**ラップが終了するまで、絶対に
フィルムを引っ張らないでください。**

④ 「手元スイッチ」の状態ランプが緑色に
点灯していることを確認してから

**トレーを引き出し、ラップされた
汚物を捨てる**

※各自治体の指導に従い、
処理してください。

※トレーに落ちたラップ済みフィルムは
都度捨ててください。

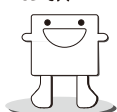


つかう

お手入れをする

製品をいつまでも清潔にご使用いただけるよう、ご使用ごとにお手入れをしてください。

お願い!



- お手入れ・点検のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグのほこりは定期的に掃除してください。
- 本体に直接水をかけないでください。
- お手入れのときは、トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。
- お手入れが終わったら、やわらか便座を正しく取り付けて使用してください。

日常のお手入れ

●本体

軽い汚れ……硬めに絞ったやわらかい布で水ぶきしてください。

ひどい汚れ……うすめた中性洗剤を含ませたやわらかい布でふき取ってください。

その後、水ぶきしてください。

ネジの確認……椅子本体のネジにゆるみがないか確認し、ゆるみがあればしっかり締めてください。

●トレー

うすめた中性洗剤で汚れを落とし、水洗いしてください。

●やわらか便座

台座は、本体と同様のお手入れをしてください。

クッションは、台座から取り外して水洗いできます。洗剤をご使用の際は、中性洗剤をご使用ください。

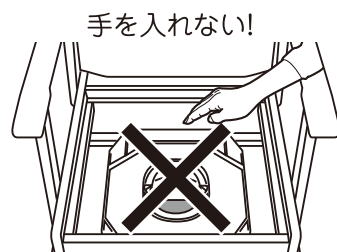
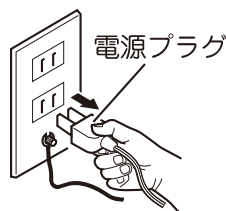
お手入れをする時は、手洗いまたはやわらかいスポンジをご使用ください。

洗った後は水分をふき取り、日陰干しでよく乾かしてください。

⚠ 洗濯機や硬いブラシを使用してのお手入れはお止めください。製品を著しく損傷させる恐れがあります。

トイレの内部が汚れたとき

トイレの内部が汚物で汚れたときは、ヒーターおよび圧着バー周りには手を入れず、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、もしくはラップポンセーフティーコールにご相談ください。



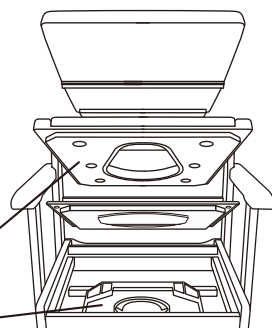
フィルムカセットを取り付けるとき

新しいフィルムカセットを取り付けるときには、やわらか便座の裏側や、天板部分もお手入れすることをおすすめします。

硬めに絞ったやわらかい布で水ぶきしてください。

インサイドカバーは消耗品です。汚れたり破損した場合は買い換えてください。

やわらか便座の裏側
天板



保管をする

- 20ページの「お手入れをする」を参考に、便座などの汚れをふき取ってから保管してください。
- お手入れや点検のとき、長期間使用しないとき、保管するときには電源プラグをコンセントから抜いてください。
- トイレの下にラップ済みフィルムが残っているときは、ラップ済みフィルムを捨ててください。
- ラップ済みフィルムは、長期保管すると圧着部の劣化により臭いが漏れる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
- 保管する場合はセットされているフィルムカセットをはずしてから保管してください。

保管をする場所について

室温が0℃～+40℃で、湿度の低い屋内が最適です。

⚠ 注意

次のような場所に製品を保管しないでください。

- ちりやほこりが多い場所
- 浴室など湿度が80%を超える場所
- 雨や直射日光が当たる場所

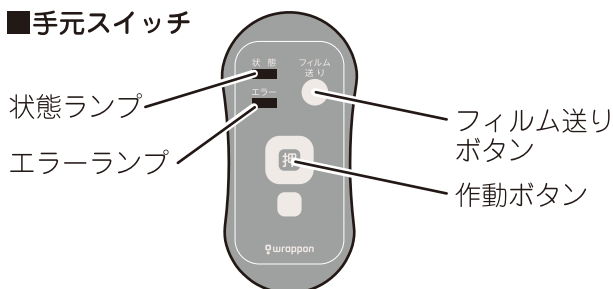
よくあるご質問

Q (ご質問)	A (ご回答)
排泄物をラップして放置しても本当に臭わないのですか？	ラップ済みフィルムは、長期保管するとラップされた部分の劣化により臭いがもれる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
トレーは毎回洗わなくてもいいのですか？	1回使用すごとに汚物をラップするので汚れません。万が一、汚れた場合は水洗いしてください。
フィルムカセットの交換って難しいですか？	難しい作業をすることなく交換できるように設計されています。本書にしたがって交換してください。
排泄物は可燃ごみとして出せるのですか？	ラップされた排泄物はオムツ同様、可燃ごみとして扱われます。ただし、自治体によって異なる場合がありますので、各自自治体の指導に従い処理してください。
お掃除はどのようにすればいいですか？	うすめた中性洗剤をやわらかい布に含ませて軽くふき、後は水拭きしてください。 ラップボンの中には、ラップ用のヒーターが入っていますので、水を直接かけたりしながらのお掃除は、故障の原因になります。絶対にしないでください。
トイレットペーパーを使うことはできますか？	市販のトイレットペーパーでも十分にご使用いただけます。ただし、トイレットペーパーのような軽い紙の場合は、ラップ時に挟みこみ、漏れの原因になることもありますので、お気をつけください。専用ウェットティッシュ(別売)のご用意もあります。
カタメルサー・紙で固めた汚物を水洗トイレに流しても大丈夫ですか？	大丈夫です。 小さく何回かに分け1回毎に流してください。 詳しくは、カタメルサー・紙の袋に記載されている注意事項をご確認ください。

困ったときには

下記の処置を行ってもうまくいかない場合、記載のない症状がおこった場合は、お買い上げの販売店または、ラップオンセイフティーコールへご連絡ください。

■手元スイッチ



こんなとき		確認してください	対処方法
ラップオン・エブリの状態	電源が入らない (手元スイッチの 状態ランプ が点灯しない)	停電していませんか。 プレーカーが落ちていませんか。	⇒ プレーカーが落ちている場合は、コンセントから 電源プラグ を抜いた後、プレーカーを入れ、 電源プラグ を差し込んでください。
		電源コード、プラグ が抜けていませんか？	⇒ 電源コード、プラグ を本体とコンセントにしっかり差し込んでください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
	手元スイッチの 作動ボタン を押してもラップしない	手元スイッチの 状態ランプ (緑)が消えていませんか。	⇒ 電源が入っていません。上の「電源が入らない」をご覧ください。
		電源プラグ を差した後すぐに手元スイッチの 作動ボタン を押していませんか。	⇒ 電源プラグ をコンセントに差した後10秒ほど待ち、手元スイッチの 状態ランプ が緑色に点灯することを確認してから手元スイッチの 作動ボタン を約1秒長押ししてください。
		手元スイッチの エラーランプ が点滅していませんか。	⇒ 27ページの「手元スイッチのランプについて」をご覧ください。
		手元スイッチの 状態ランプ が点滅していませんか。	⇒ 27ページの「手元スイッチのランプについて」をご覧ください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
	「手元スイッチとランプについて」(27ページ)に載っていない表示が出る		⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。

困ったときには

こんなとき		確認してください	対処方法
使用中	座るとぐらぐらする	脚・肘掛け・背もたれの ネジ がゆるんでいませんか。	⇒脚・肘掛け・背もたれの ネジ を付属の六角レンチでしっかりと締めてください。
		上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。
	トイレの中の フィルム が破れている		⇒手元スイッチの 作動ボタン を約1秒長押しし、1回分空送りしてください。 その後、フィルムが破れていないことを確認してから使用を開始してください。 座ったまま手元スイッチの 作動ボタン を押すと、フィルムが破れる原因になりますので必ず立ってから押してください。
	フィルムカセット を取り付けないで用を足した		⇒ただちに使用を中止し、 電源プラグ を抜いてください。 その後、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	トイレの中の フィルム に赤い「STOP」マークが出た		⇒ フィルムカセット 交換時期です。 17ページ「フィルムカセットの交換」をご覧ください。
	カタメルサー・紙 を入れ忘れた	手元スイッチの 作動ボタン を押す前	⇒ カタメルサー・紙 を所定量入してから手元スイッチの 作動スイッチ を押してください。
		手元スイッチの 作動ボタン を押した後	⇒26ページ「正しくラップをしなおす」に従ってください。
	手元スイッチの 作動ボタン を押してからラップ動作が終了するまで、通常より時間がかかりすぎる		⇒ただちに使用を中止し、 電源プラグ を抜いてください。 その後、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	ラップ中に停電になった		⇒停電が回復するとラップを再開しますので、ラップが終了し、フィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。

こんなとき		確認してください	対処方法
使用中	汚物がもれた	フィルムカセット交換後、 作動ボタン を押し忘れていませんか。	⇒ただちに使用を中止し、 電源プラグ を抜いてください。その後、お買い上げの販売店にご連絡ください。
		ラップ済みフィルムに穴が開いていませんか。	⇒26ページ「正しくラップをしなおす」に従ってください。座ったまま手元スイッチの作動ボタンを押すとフィルムが破れる原因になりますので、必ず立ってから押してください。
		フィルムが切り離される前に無理に引っ張ってませんか？	⇒26ページ「正しくラップをしなおす」に従ってください。また、ラップ動作は約2分かかります。ラップ動作終了時には「ピッピッピッ」と音が鳴り、手元スイッチの状態ランプが緑色に点灯します。状態ランプが緑色になるまでお待ちください。
		凝固剤を入れ忘れていませんか？	⇒本製品は完全密封する訳ではありません。使用環境及び状態(フィルムのセット不良など)によってはラップが不十分になり汚物が漏れる可能性があります。ご使用の際には必ず凝固剤を入れるとともにトレーのご使用をお願いいたします。その後、26ページ「正しくラップをしなおす」に従ってください。
		上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。
	ラップ済みフィルムが切り離されないまたは、切れにくい	トイレを上からのぞいて、ウェットティッシュなどがはさまっていませんか。	⇒もう一度手元スイッチの 作動ボタン を約1秒長押ししてください(1回分、空送りします)。切り離されたラップ済みフィルムは26ページ「正しくラップをしなおす」に従って処理してください。
		フィルムがヒーターに貼り付いていませんか。	⇒フィルムをヒーターから剥がし、フィルムカセット付属のメンテナンスマニュアルに従ってください。
		上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。
	うまくラップできない	フィルムがローラー からはずれていませんか。	⇒30ページの②からの手順に従ってフィルムをセットしてください。
		上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。

困ったときには(つづき)

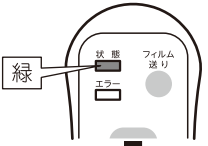
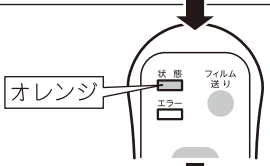
こんなとき		確認してください	対処方法
付属品・消耗品	付属品が揃っていない	10ページ「付属品のご確認・消耗品のご紹介」で確認できます。	⇒揃っていない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	付属品をなくした・壊れた、消耗品がなくなった		⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。
こげ臭い・煙が出る			⇒ただちに使用を中止し、 電源プラグ を抜いてください。 その後、お買い上げの販売店にご連絡ください。
カタメルサー・紙を食べてしまった			⇒人体に有害な物質は含まれていませんが、万が一、体調不良もしくは異変を感じた場合はお早めに医師の診断を受けてください。
トイレの中に物を落とした			⇒ラップが終了するまで待ち、ラップ済フィルムを開けて、中の物を取り出してください。

正しくラップをしない

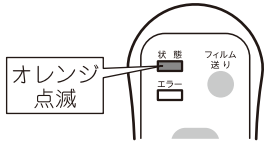
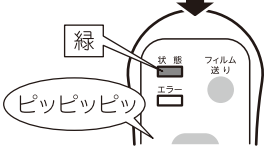
- ①汚物の入ったラップされているフィルムを開きます。
 - ②ラップボンにカタメルサー・紙を投入し、その上に①の開封したフィルムを入れる。
 - ③手元スイッチの作動ボタンを約1秒長押しし、通常通りにラップする。
- 汚物でラップボン・エブリが汚れた場合は、20ページ「お手入れをする」をご覧ください。
 - 汚物が手についた場合は、水と消毒用石鹸でしっかり洗った後、アルコールで消毒してください。

手元スイッチのランプについて

トイレ使用時の表示

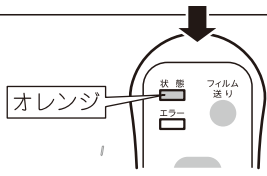
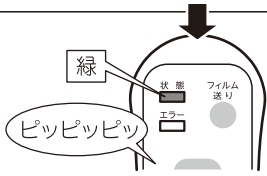
ランプ	状況	内容
	使用可	状態ランプが緑に点灯しています。
用を足したあと、手元スイッチの作動ボタンを約1秒長押しします。		
	ラップ動作中	状態ランプがオレンジに点灯します。 ラップしていますので、しばらくお待ちください。 ※ラップ動作は約2分掛かります。
	使用可	状態ランプが緑に変わり、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。 使用できます。

再ラップ動作時の表示

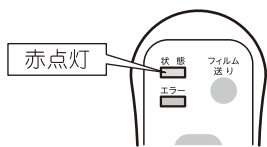
フィルム	状況	内容
	再ラップ動作中	ラップ動作中に何らかの理由により動作が中断された時は、再度電源が入った時に自動でラップ動作が再開されます。
	使用可	状態ランプが緑に変わり、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。 使用できます。

手元スイッチのランプについて(つづき)

フィルムカセット取り付け後の表示

ランプ	状況	内容
作動ボタンを押します。		
	機械作動中	しばらくお待ちください。 ※ラップ動作は約2分掛かります。
	使用可	状態ランプが緑に変わり、「ピッピッピッ」と音が鳴ると初期設定が完了です。 使用できます。

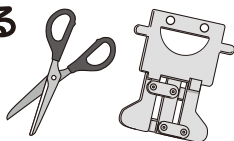
エラー発生時

ランプ	確認してください	対処方法
	ラップされたフィルムが下に溜まっていませんか。	⇒ 電源プラグを抜いて、トレーを引き出し、溜まったフィルムを取り出してください。その後、電源プラグを差し込んでください。
	シューターが閉じていませんか。	⇒ 電源プラグを抜いて、シューターを開いてください。その後、電源プラグを差し込んでください。
	トイレの中に異物が入ってませんか。	⇒ 電源プラグを抜いて、異物を取り除いてください。その後、電源プラグを差し込んでください。
	上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。

使用途中のフィルムの取りはずし方

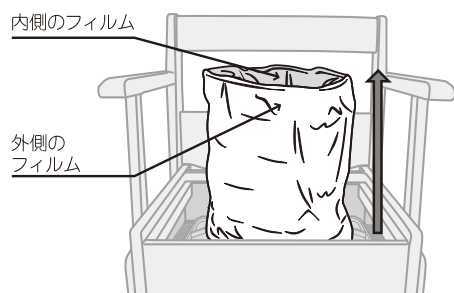
① 下記を準備する

- ① ハサミ
- ② ジグリン

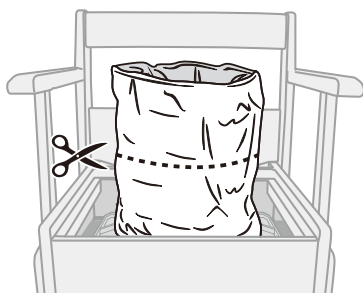


② フィルムの外側を持ち上げる

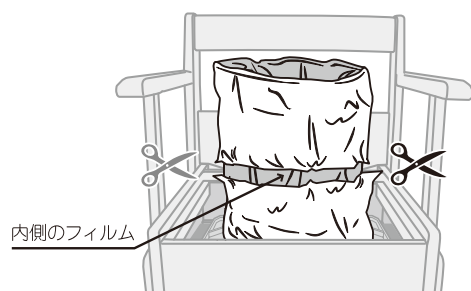
天板から40cm程度の高さまで持ち上げてください。



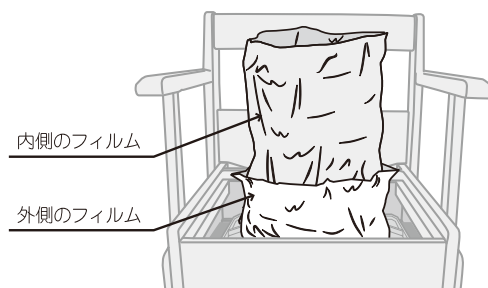
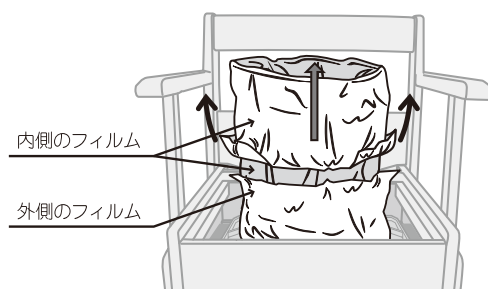
③ 外側のフィルムのみを天板から15cm程度の高さで切断する



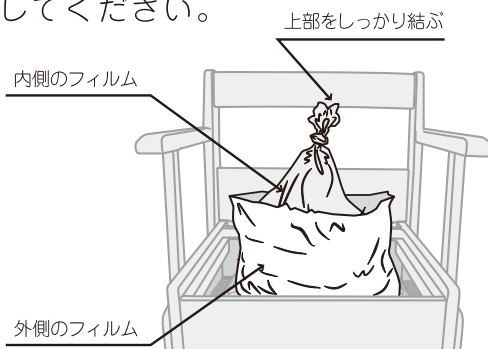
内側のフィルムを傷つけないように注意してください。



④ 内側のフィルムを伸ばす



⑤ 内容物が入っている場合 内容物がこぼれないように しっかりと内側のフィルムを結ぶ できるだけ中の空気の量を少なく してください。

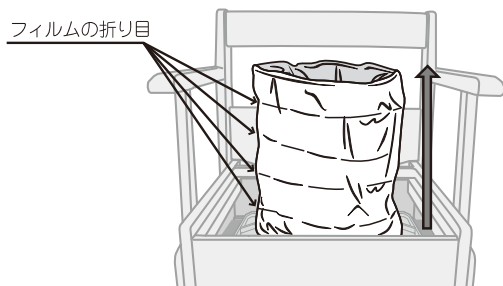


⑥ フィルムをローラーから引き 抜き、フィルムカセットを持ち 上げると完了です。

使用途中のフィルムカセットの取り付け方法

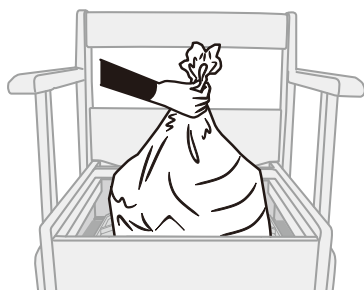
①「フィルム」を押し込む

- ①天板からフィルム全体をおおよそ40cm程度持ち上げます。

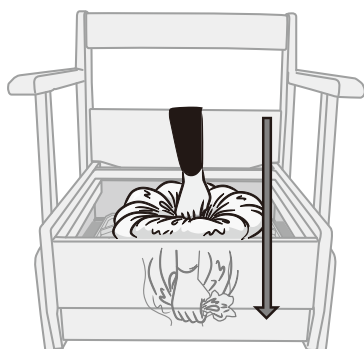


※フィルムの折り目が左右同じ高さになるように持ち上げます。

- ②フィルムの上部をひとまとめにつまみます。

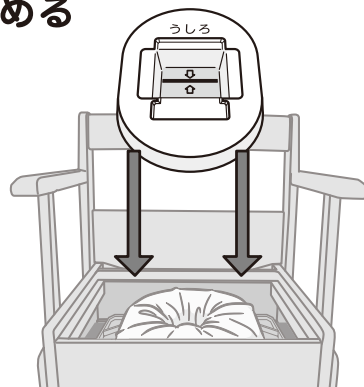


- ③手に持ったフィルムをトイレ（便器）の中に押し込みます。



※押し込んだ時に、左右の折り目の高さが同じ位置になっているか確認してください。

②「フィルムカセット」のふたをはめる



- ③ 14ページ「フィルムカセットを取り付ける」の③～⑩を行ってください。

項目		仕様
製品名		ラップポン・エブリ
品番		EVSE0001JH
材質	椅子	ラバーウッド(ウレタン塗装)
	やわらか便座	ポリプロピレン樹脂・ポリウレタン樹脂
電源	入力電圧	AC100V±10V
消費電力		動作時 75W、待機時5W以下
寸法	外形(組み立て)	57cm(幅)×56cm(奥行)×74・77・80cm(高さ)
	座幅	47cm
	床面から便座までの高さ(3段階調節可能)	37cm、40cm、43cm
	便座から肘掛けまでの高さ(2段階調節可能)	21cm、24cm
質量		本体約21kg
最大使用者体重		100kg以下
周囲温度	動作時	0℃～+40℃
	非動作時	-20℃～+60℃
周囲湿度	動作時	20～80% (ただし、結露なきこと)
	非動作時	5～95% (ただし、結露なきこと)
周囲雰囲気		腐食性ガスの無いこと
安全機能		挟み込み防止機能 ^{※1}

※1 挟み込み防止機能は、シール動作時にフィルム以外のものを検出し、動作を停止する機能です。
みだりに手やからだをシール機の中に入れてください。

この仕様は予告なく変更することがあります。

廃棄上のご注意

お住まいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

保証とアフターサービス

ユーザー登録していない場合、保証書は無効となります。
同封のユーザー登録ハガキまたは下記ホームページで必ず登録をしてください。
<http://www.wrappon.com/kaigo>

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から
1年です。

定期交換部品の保有期間

この製品の定期交換部品(ヒーターおよび圧着バーのゴム)の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- ヒーターおよび圧着バーのゴムは、使用回数が増すごとに劣化する部品です。
- 製品の機能を正しく発揮させ、安全にご使用になるために、1年に1回をめやすにお買い上げの販売店またはラップボン・セフティーコールに部品の交換(有償)のご依頼をおすすめします。

定期点検

この製品を安全にご使用いただくためには、正しい操作と定期的な整備をおすすめします。
定期点検整備の費用については、お買い上げの販売店またはラップボン・セフティーコールにお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

23～28ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、手元スイッチのランプ表示の状態をひかえて、本体より電源コードを抜いてから、お買い上げの販売店またはラップボン・セフティーコールにご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しまして保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、引取修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ラップボン・エブリ
品番	EVSE0001JH
シリアル番号	本体の背面 または 保証書に記載
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	手元スイッチのランプの状態 または 具体的な状況
お名前	
電話番号	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

保証期間内でも下記の場合は有料修理となります。

- 1) 本保証書のご提示がない場合。
- 2) 本保証書にシリアル番号、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 3) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取扱いによる故障または損傷。
- 4) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
- 5) 当社以外による不当な修理や改造に起因する故障及び損傷。
- 6) 取扱説明書と異なる不適当な取扱いまたは使用による故障及び損傷。
- 7) 付属品、添付品、消耗品などの損傷および汚れ。
- 8) 指定外の電源(電圧、周波数)変動による故障及び損傷。
- 9) 訪問修理可能なものについて、お客様が訪問修理を希望される場合。

お客様ご相談窓口（ラップポン セイフティーコール）

製品につきましては万全を期しておりますが、万一お客様に不都合が生じたときには、下記の連絡先に内容をじゅうぶんど確認のうえ、ご相談ください。

お客様ご相談窓口 TEL  0120-208-718

受付時間：月～金 9:00～17:30

土・日・祝祭日・年末年始・その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。



日本セイフティー株式会社

〒102-0082

東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル 11F

TEL(03)6369-2223 FAX(03)6369-2228

MEMO

MEMO

[illegible]

